

編集後記

2014年の2月はソチオリンピックに心を躍らせる日々でした。ソチオリンピックのいくつものストーリーは感動にとどまらず、考えさせられることも多かったように思います。たとえば、感動の一つは「レジェンド」と称されて41歳まで活躍している葛西選手をあげることができます。私たちはハードなスポーツの継続を阻害する要因のひとつとして年齢による制限をイメージしがちですが、「年齢」が大きな要因ではなく、人間は日々の（ストイックなまでの）取り組みによって夢を追及していける存在であることを知らせてくれたように思います。日本の超高齢社会も葛西選手のように夢に向かって取り組んでいける社会でありたいものです。

また、オリンピックはいつになく「国」を意識してしまいがちですが、「国家」とはマックス・ウェーバーの有名な定義に「社会の中で正当な暴力を独占的に所有する機関」であるとするように、自国を愛することが他国の侵害に通じてしまわないように、単純な「愛国心」の表出ではなく、むしろ互いを知る機会であると考え、考えることも大切であることを考えたりもしました。

さて、本誌も10巻の発行となり一つの節目をむかえることとなりました。記念すべき第10巻は、原著3本、短報3本、総説3本により構成されました。今後も会員のみなさまの研究成果をお寄せいただけますようお願いいたします。

編集委員会

鈴木、笹木、内ヶ島、大友

北海道医療大学看護福祉学部学会誌 第10巻 1号

2014年3月31日発行

発行者 平 典子

発行所 北海道医療大学看護福祉学部学会

編集担当 鈴木 幸雄、笹木 弘美、大友 芳恵、内ヶ島伸也

印刷所 社会福祉法人 北海道リハビリ
